

⑬ 日本国特許庁 (JP)

⑭ 実用新案出願公開

⑯ 公開実用新案公報 (U)

昭56—14713

① Int. Cl.<sup>3</sup>

識別記号

庁内整理番号

③ 公開 昭和56年(1981)2月7日

B 60 H 3/00

6968—3L

A 47 C 7/72

6417—3B

B 60 H 1/00

6968—3L

審査請求 未請求

(全 4 頁)

⑥ シート冷暖装置

大垣市菅野 1 丁目 1656 番地の 50

② 実 願 昭54—97370

⑦ 出 願 人 相崎昭友

② 出 願 昭54(1979)7月13日

大垣市菅野 1 丁目 1656 番地の 50

② 考 案 者 相崎昭友

⑧ 代 理 人 弁理士 恩田博宣

⑨ 実用新案登録請求の範囲

- 1 冷氣あるいは暖気が通過して、車内の人間が座る面を内側から冷やしたりあるいは暖めたりする通気腔と、車内のクーラあるいはヒータからこの通気腔内へ冷氣あるいは暖気を送り込む送風管とからなることを特徴とするシート冷暖装置。
- 2 通気腔はシート内に設けられていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第 1 項に記載のシート冷暖装置。
- 3 通気腔は腰掛け部及び背もたれ部に設けられていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第 2 項に記載のシート冷暖装置。
- 4 通気腔はシート上に載置できるマット内に設けられていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第 1 項に記載のシート冷暖装置。
- 5 送風管はクーラあるいはヒータの送風口から強制的に吸引する吸引装置を備えていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第 4 項に記載のシート冷暖装置。
- 6 通気腔にシート又はマットの脚掛け部の前端に開口し、背もたれ部の上端に放出口を備えて

いることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第 3 項又は第 5 項に記載のシート冷暖装置。

7 通気腔は内面に腔面より突出した複数個のリップを備えていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第 6 項に記載のシート冷暖装置。

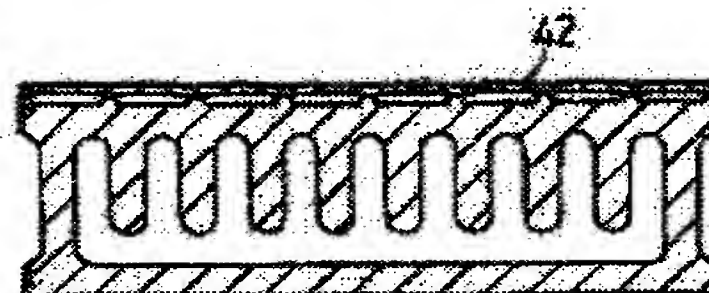
8 放出口には放出方向を変化させることのできるノズルを突設したことを特徴とする実用新案登録請求の範囲第 7 項に記載のシート冷暖装置。

図面の簡単な説明

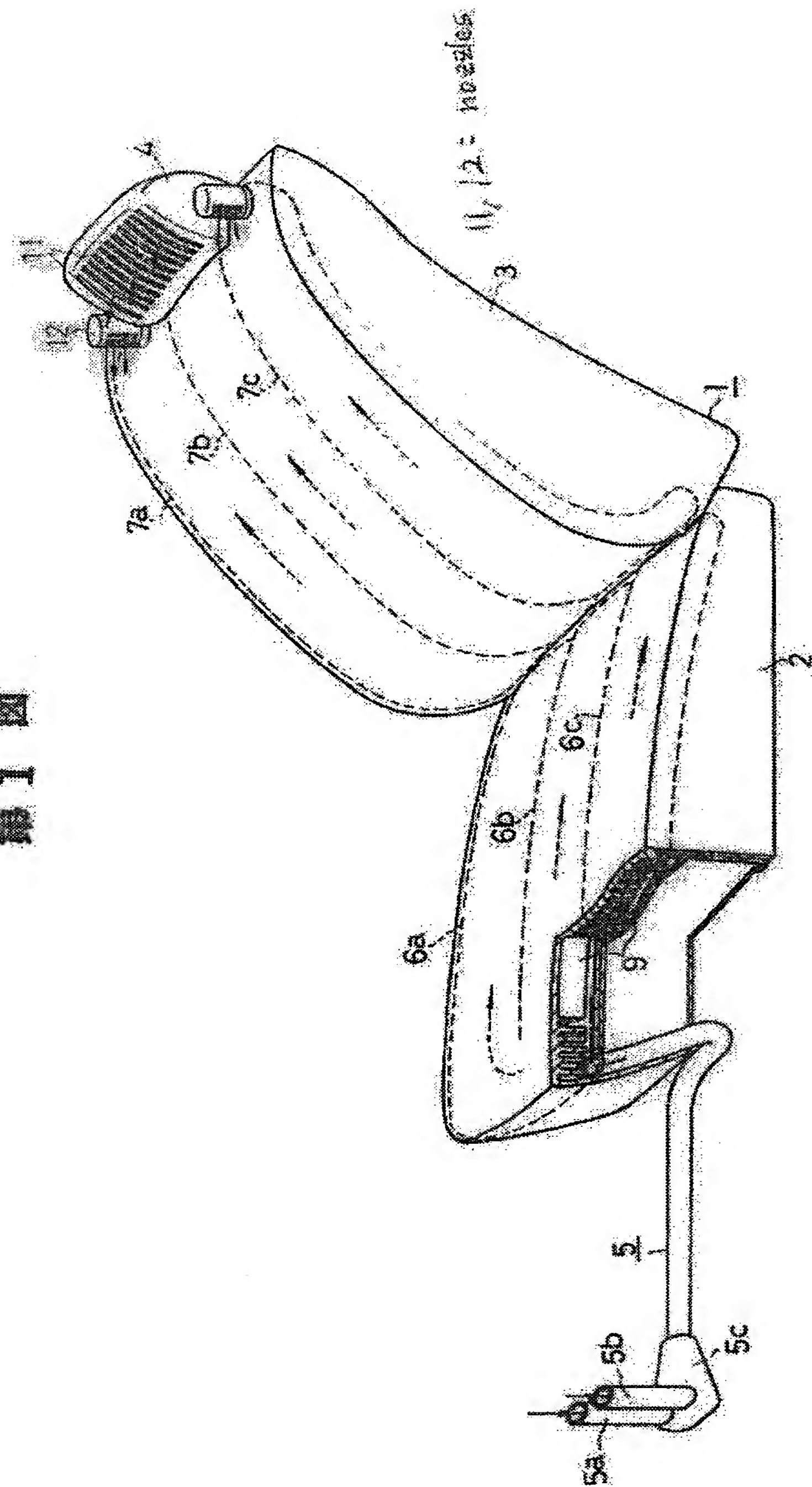
第 1 図及び第 2 図はこの考案のシート冷暖装置を具体化した一実施例を示す一部破断斜視図及び斜視図、第 3 図は別の実施例を示す一部破断斜視図、第 4 図は同じく吸入装置の断面図、第 5 図及び第 6 図は同じく風量調節板及びノズルの一部破断斜視図、第 7 図はさらに別の実施例を示す一部破断斜視図、第 8 図は結露防止用のシートを取付けた状態を示す断面図、第 9 図はサマークツシヨンにエアを送込んだ状態を示す斜視図である。

送風管 5、通気腔 6a、6b、6c、7a、7b、7c、ノズル 12、マット 14、送風管 17、吸入装置 18、通気腔 19a、19b、19c、19d、24a、24b、24c、24d、38、ノズル 27a、27b、風量調節板 33。

第 8 図

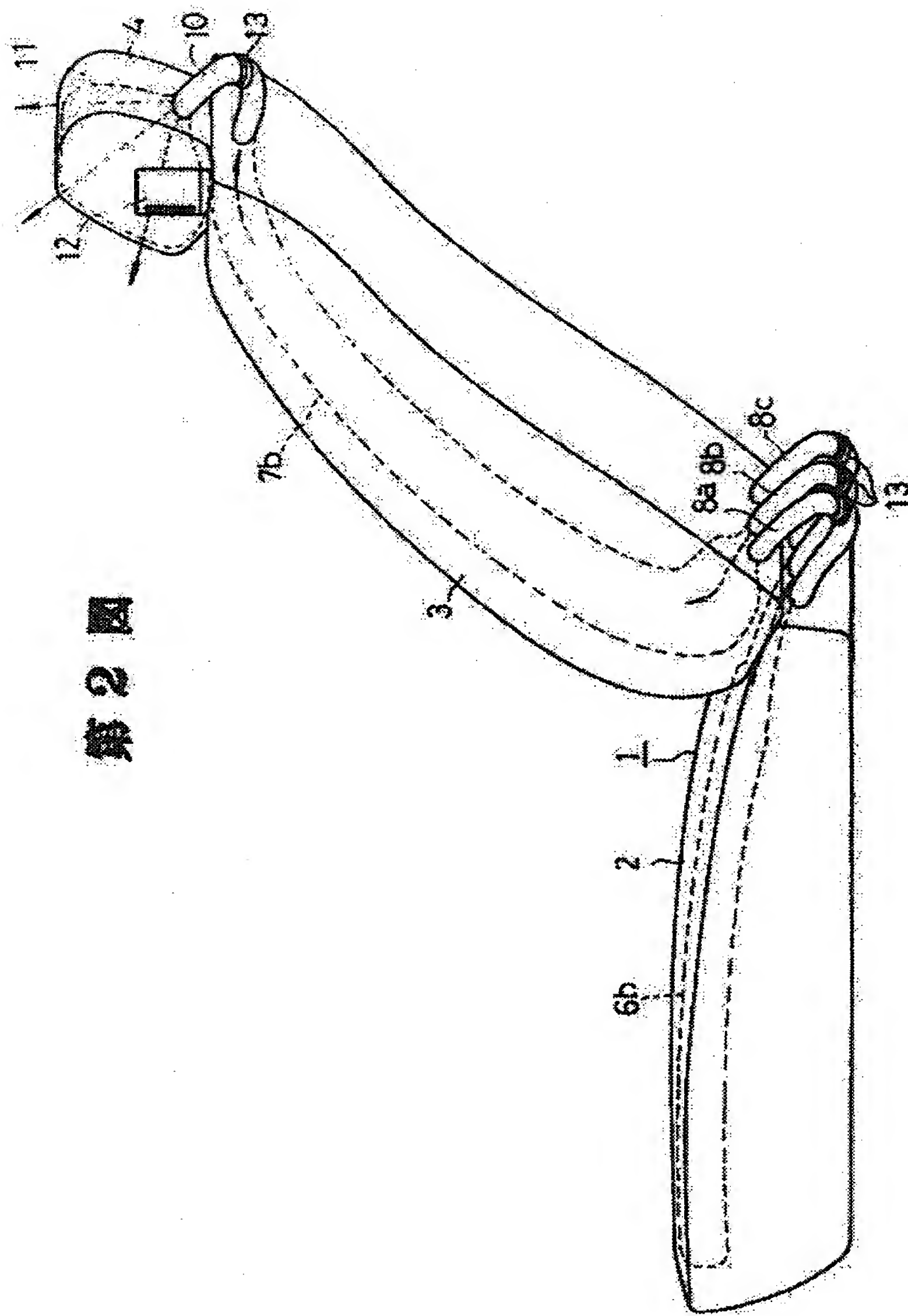


第 1 図



1/4 147113

発明者 相崎昭夫  
代理人 株式会社 恩田博重



實用新架登錄出器人

文 明 考 古

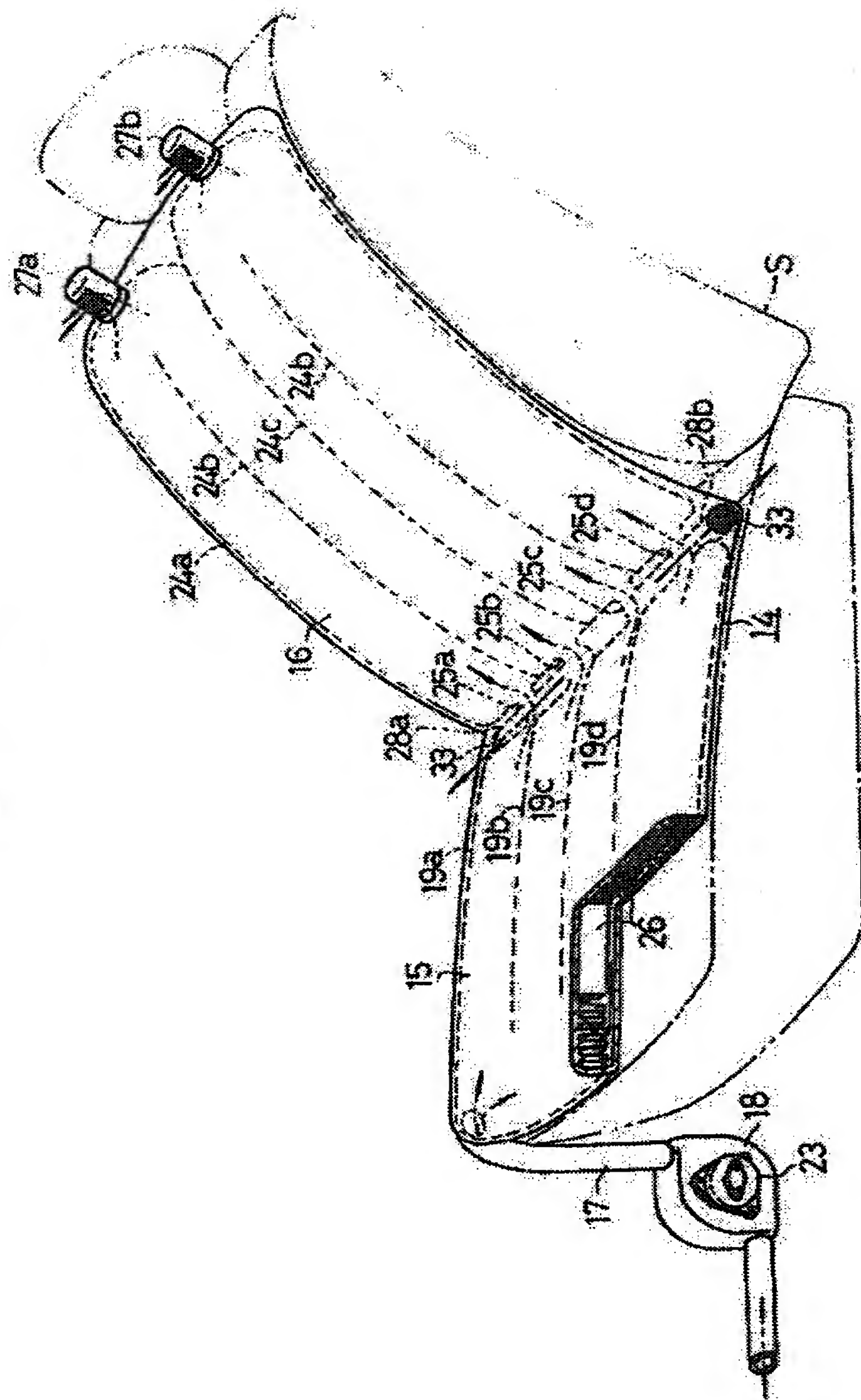
人

田 中 康 一

2/7 14713



第3図

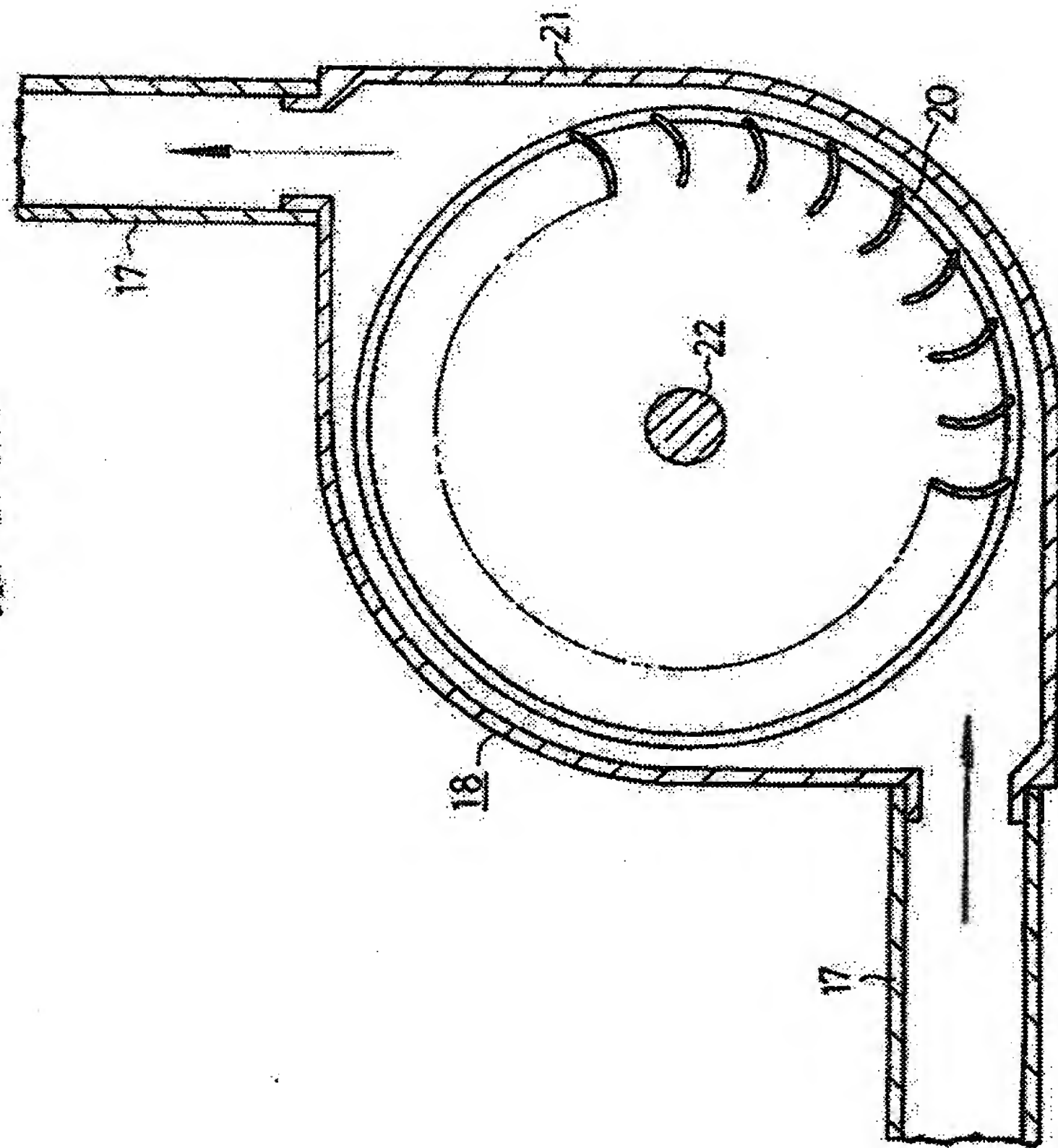


発明者 相崎昭友

代理人 志士 恩田博宣

3/7 14

第 4 図

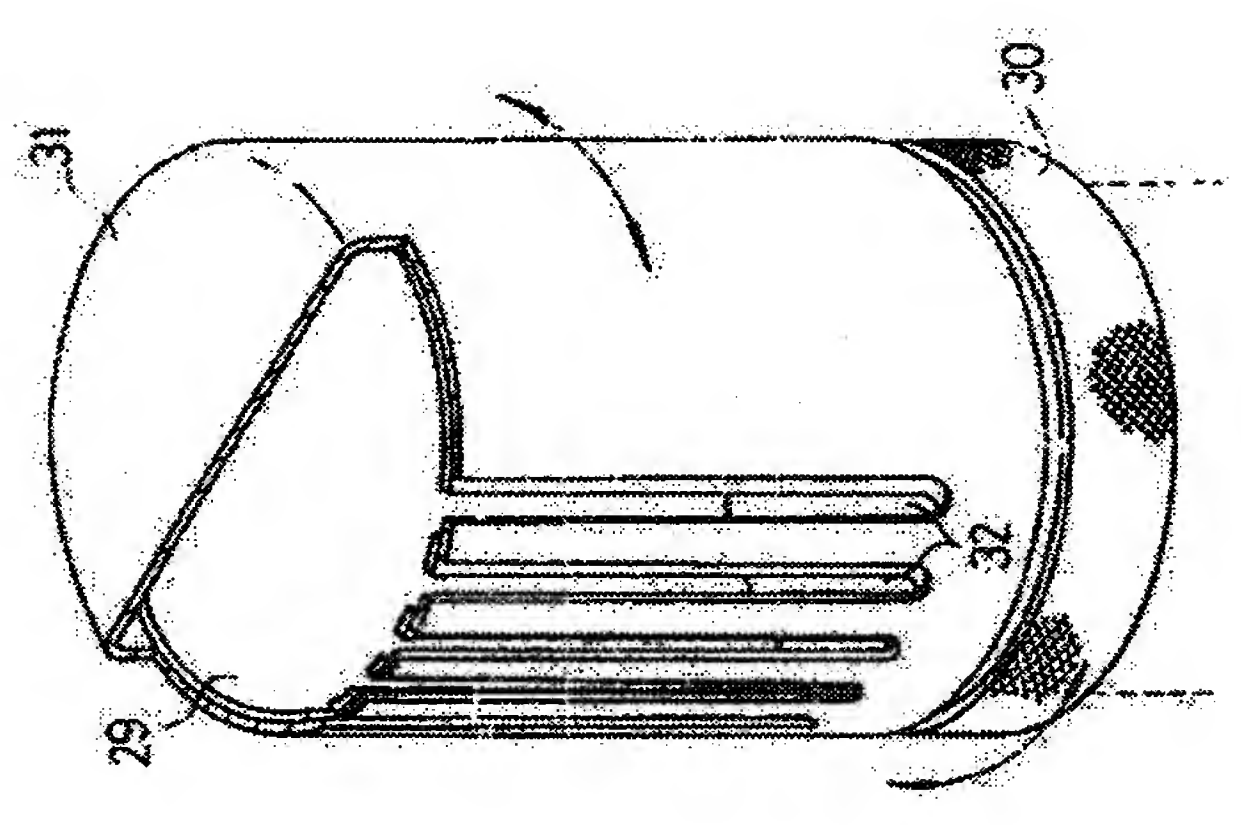


4/17 14713  
実用新案登録出願人 相 海 昭 友  
代理人 株式会社 恩 田 博 宣

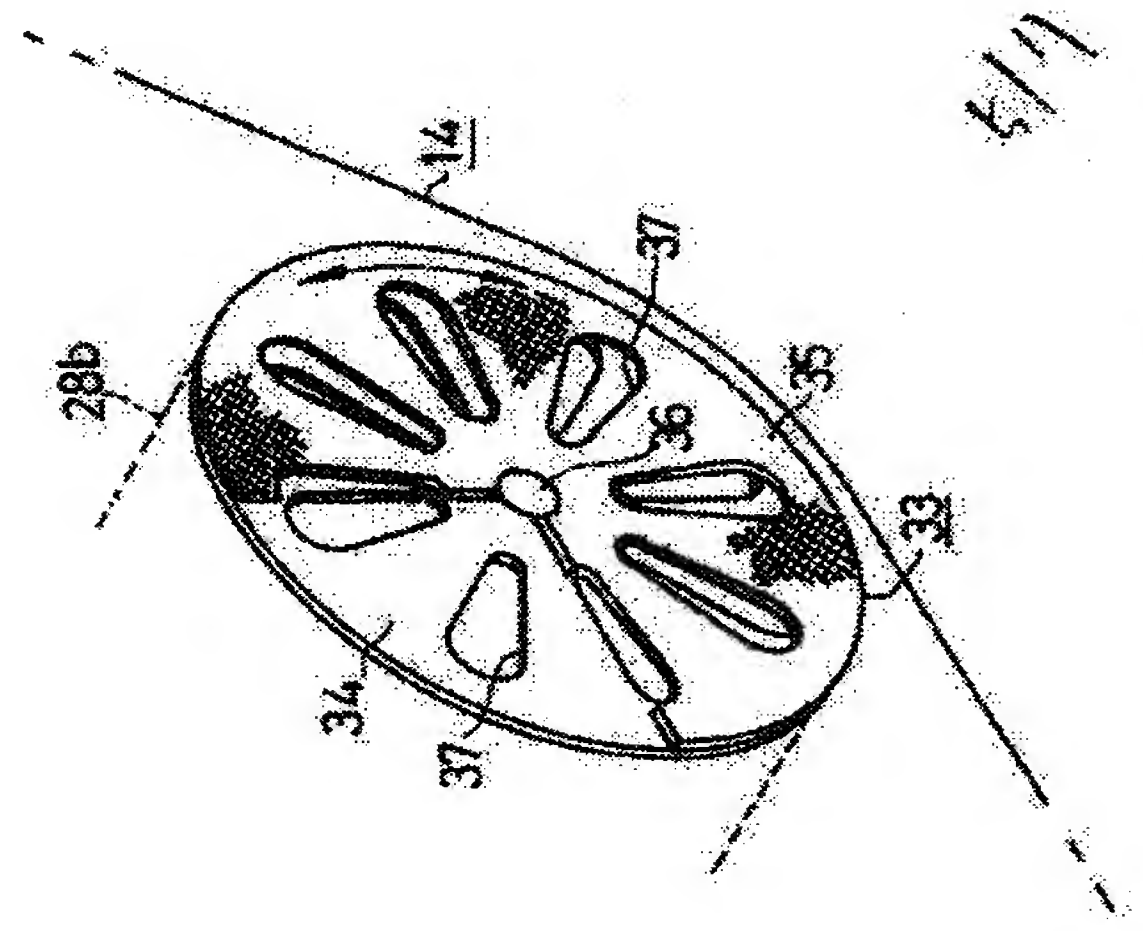
特許庁 特許出願 第 1000 号

図面その 5

第 5 図

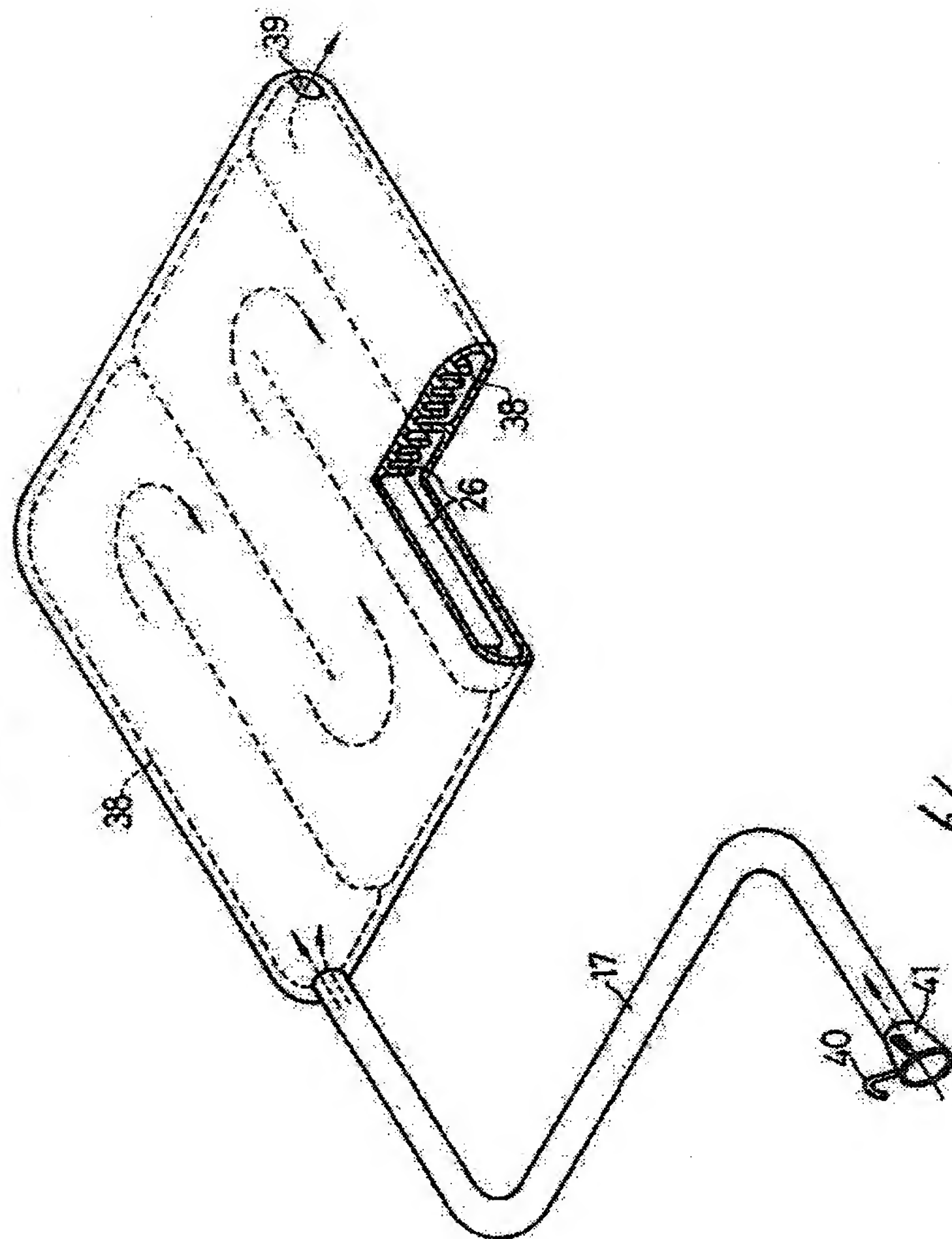


第 6 図



5/17 14.7

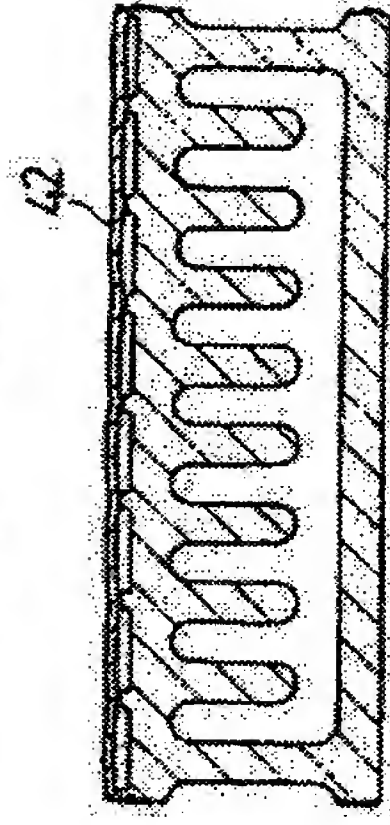
発明者 恩田 博 宣  
代理人 和 崎 昭 友  
実用新案登録出願人 和 崎 昭 友



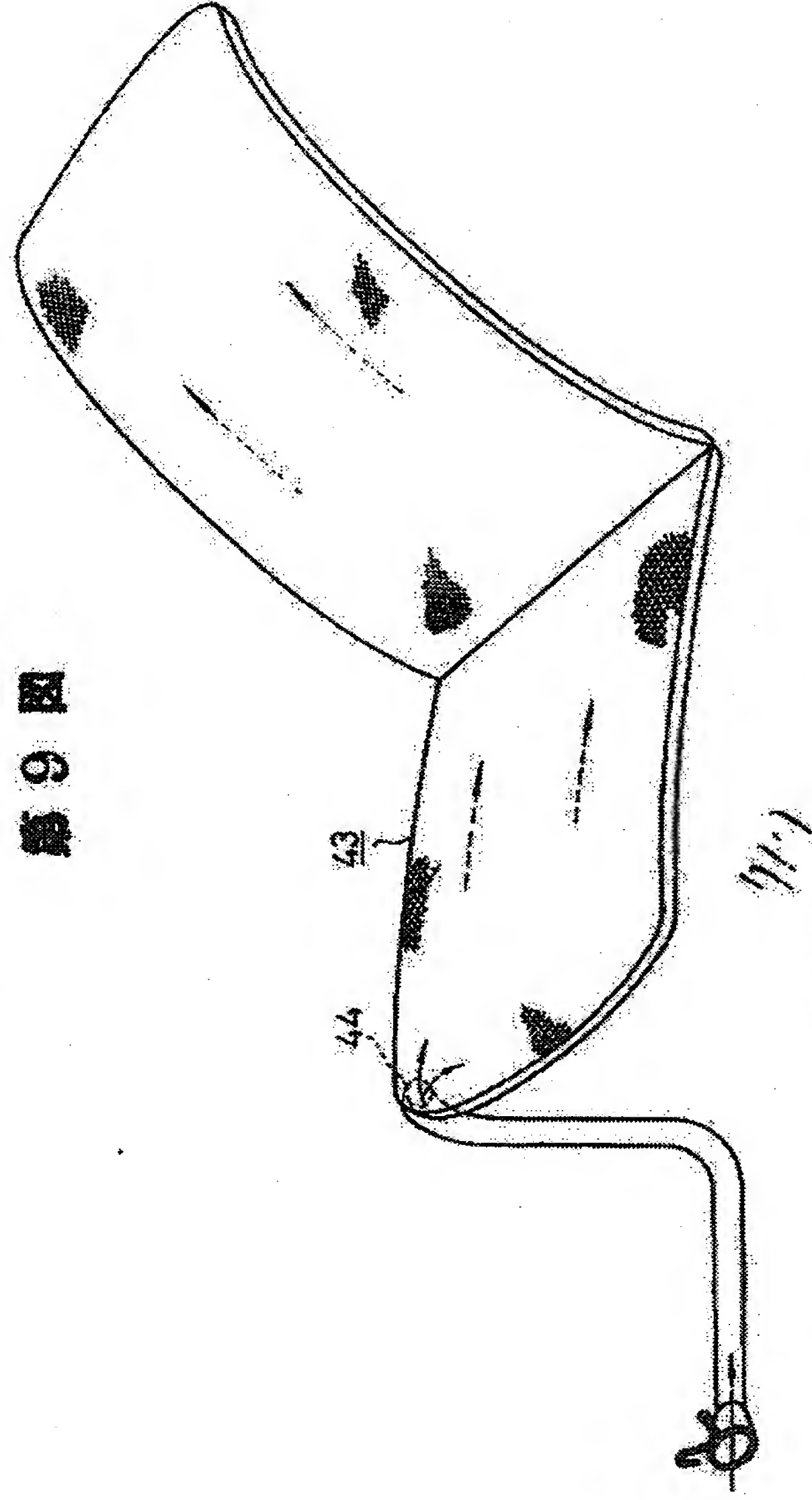
適用新案登録出願人 稻崎 隆次  
代理人 弁護士 鳳田 博宣

図面七の？  
後図面無し

第 8 図



第 9 図



発明者 昭和 44 年 10 月 25 日  
代理人 株式会社 田中 傳宣